

第49回臓器移植委員会にて承認された レシピエント選択基準改正の運用状況

選択基準	検討事項	改正選択基準	運用状況
肝臓	小児ドナー時レシピエントの選択順位について	<ul style="list-style-type: none"> 小児(18歳未満)からの臓器提供事例において、小児(18歳未満)レシピエントへの優先あっせんを実施する。 	平成30年 11月1日から 運用
	医学的緊急性	<ul style="list-style-type: none"> あっせんの優先順位を決定する際の医学的緊急性を、従来の分類から、StatusI, StatusII(MELDスコアの高い順にあっせん)に変更する。 	令和元年 5月15日から 運用
	待機Inactive制度について	<ul style="list-style-type: none"> 肝腎同時移植希望者が肝臓をinactiveにした際、腎臓もinactiveとする。 	令和元年 11月開始目途 (予定)
膵臓	小児ドナーからの同時移植について	<ul style="list-style-type: none"> 小児(20歳未満)からの臓器提供事例において、選ばれた膵腎同時移植レシピエントが20歳以上の場合であって、腎臓移植待機リストで選択されたレシピエントが小児の場合は、当該腎臓移植待機者(小児)を優先する。 	令和元年 11月開始目途 (予定)
腎臓	小児ドナー時レシピエントの選択順位について	<ul style="list-style-type: none"> 小児(20歳未満)からの臓器提供事例において、小児の血液型一致・適合レシピエントを、成人(20歳以上)の血液型一致・適合レシピエントよりも優先する。 	平成30年 10月1日から運用
	無機能腎の取り扱いについて	<ul style="list-style-type: none"> 無機能腎は移植後3ヶ月の時点で機能しない腎臓、または週1~2回の透析を要する事例と定義する。ドナー側絶対的因子で無機能腎の場合は登録日を継続し、ドナー側相対的因子・レシピエント側要因・移植腎動静脈血栓症で無機能腎の場合は、評価委員会で検討する。 	平成31年 3月1日から運用